

緑 会

ニュース'18



炎

平成30年 5月 発行  
名古屋市昭和区御器所町  
名古屋工業大学・緑会

## ご 挨拶

会長 緑 静男(D42) 幹事長 犬塚 正憲(D48)

緑会会員の皆様には益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。日頃は、緑会の諸行事および運営に対し、暖かいご支援、ご協力を賜り厚くお礼申し上げます

さて、昨年を振り返ってみますと、トランプ米国大統領政権が発足して1年を経過しましたが、「アメリカファースト」政策により米国のリーダーシップの弱体化がみられ、北朝鮮のミサイル問題、中東地区の争いなど国際秩序の揺らぎが危惧される状況が現れてきております。また、産業界ではIoT（モノのインターネット）、AI（人工知能）、ビッグデータ解析などの進展に伴いモノづくりを取り巻く産業構造も変化し始めています。こうした中、国内の経済状況は、長期政権のもとに進められている「アベノミクス」の継続的な政策施行によりいざなぎ景気（57か月）を超えた景気回復が続いており、「今のところ経済にいい風が吹いている」と言えるようです。一方、社会的問題としては、一昨年に続いて自然災害が生じ、昨夏の集中豪雨による人的・物的被害、また、今冬には豪雪による被害もたらされました。その中で明るい話題としては、平昌冬季オリンピックにおける日本選手の大活躍でありました。さらにまた、将棋界における羽生善治棋士の永世7冠達成と囲碁界における井山裕太棋士の全7タイトル再制覇に対して国民栄誉賞が授与されたことも明るい話題でありました。

そうした中、平成28年度に緑会の新役員として選任いただき、緑会活動をスタートして2年が経過いたしました。会長が就任半年で体調を崩されましたが、役員の皆様方の温かいご支援、ご指導を賜り、そしてまた、学内幹事の諸先生方にはとりわけご尽力いただきながら、緑会活動を滞りなく務めさせていただきました。本年度の活動につきましては、特に、平成30年3月15日（木）に行われました「キャリアサポート交流会・懇談会」は、昨年同様に講堂1階ホールを会場として、企業90社174名（うち本学卒業生48名ほど）、学生154名という多数の参加をいただきました。交流会では、企業紹介のポスターを中心に企業説明者と学生が直に話し合う場を設

け、約2時間30分の間、会場は熱気で溢れかえってしまいました。さらに交流会後は会場を移し、企業関係者・教員・学生・緑会OBOGの懇談会を約1時間30分に行い、情報交換・親睦を深めました。また、本年6月9日（土）に開催いたします「総会・講演会」では、前緑会会長（平成24年度～27年度）の伊藤豪氏（D41）に、平成29年春の叙勲で旭日双光章受章の栄に浴されました記念講演「この道一筋50年「めっき」を天職として」をしていただく企画を立てました。さらに6月13日（水）には第10回「化学公開セミナー」を開催いたします。緑会は2015年の第7回から共催いたしております。主として学生を対象に生命・応用化学教育類所属教員が自らの研究を優しく分かりやすく紹介しています。若い先生方の研究に対する夢や思いを直接聞くことができ、さらに、講演後は教員、学生を含めた懇親会も催されるというたいへん有意義なセミナーであります。以上、緑会の主な活動につきましてご紹介いたしました。皆様方には奮ってご参加いただきまして、情報交換の場・懇親の場にしていただきたいと願っております。

さて、同窓会の持続的な活動を展開するためには、その基盤となる新役員の増強が不可欠と考え、その取り組みを行ってまいりました。役員の皆様あるいは研究室からご推薦をいただき、常任幹事にOB2名、幹事にOG1名が新役員に加わっていただきました。またその後も、役員候補者としてOBOGの方々が数名推薦されております。次に、同窓会の活性化をはかる企画として、会誌「炎」にトピックス記事を新たに掲載して、OBOGの活動状況などを皆様にお知らせする試みもいたしております。皆様方には奮って記事の投稿をお願いいたします。

結びと致しまして、次年度より新役員のもと緑会活動が展開されますが、今後とも緑会にご指導、ご支援を賜りますようお願い申し上げますとともに、皆様方のご健勝・ご多幸をお祈り申し上げます。ご挨拶とさせていただきます。

（文責：犬塚正憲）

# ご挨拶

生命・応用化学科 副教育類長 出羽 毅久

陽春の候、緑会の皆様には益々ご健勝のことお慶び申し上げます。平素より「キャリアサポート交流会」、「化学公開セミナー」等、格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。今年度の副教育類長を務めることとなりました。新学科誕生から3年目となり、軌道に乗るまではまだ時間がかかるようです。また、法人化以降変化の連続で、今後大学の役割も大きく変化するように思われます。激動の波を乗り越えるべく、教職員一同精進し研究・教育に邁進していく所存です。

さて、学科内の近況をご報告いたします。物理化学分野の多賀圭次郎教授と高分子化学分野の奥淳一准教授が3月末をもってご退職されました。また、物理化学分野の井上圭一准教授が東京大学物性研究所に転出されました。4月からは、物理化学分野の大北雅一准教授、有機化学分野の中村修一准教授がそれぞれ教授に昇任されました。激動の大学での学科運営に対し強力な推進力となって頂けると期待しております。

10年後、20年後、そして30年後、これまでとは比較にならないほど社会は大きく変化します。少子化・重高齢社会、先端医療、人工知能、ICT、自動運転、エネルギー、日本を取り巻く安全保障等々、高度な科学・技術によるイノベーションが求められています。日々苦勞をともにする学生達に希望を持って未来を託すことができるよう、まずは教育・研究をしっかりとやっていくことが教員の使命と考えております。一方で、齢を重ねた私たちは「ロー（老）テク」の観点から問題を捉え解決することも必要だと感じます。多様性における相乗効果が大学と同窓会の関係においても発揮され、激動の時代を乗り越えられることを願っております。

最後になりましたが、緑会の皆様には本学科の学生・教職員に対し今後も変わらぬご支援賜りますようお願い申し上げますとともに、益々のご健勝ならびにご発展を祈念してご挨拶とさせていただきます。



## 平成30年度就職担当よりのご挨拶

生命・応用化学科 就職担当

名古屋工業大学キャリアサポートオフィス長 山下 啓司

緑会会員の皆様方 平素は後輩たちの就職におきましては大変お世話になっております。本学科の就職担当になって3年目の、全学キャリアサポートオフィス長として11年目の就職活動支援年次を迎えております。就職担当教員は企業採用の皆様と一緒に、学生たちの就職活動を支援するものと考え、できるだけ長く、その道に通じたものが務めるのが最善と考え、これから定年までの6年間も頑張ってみますので、何卒よろしく願い申し上げます。何か御社の採用のご相談などありましたら、お気軽に山下までご連絡頂ければ対応させていただきます。yamakei@nitech.ac.jp、(052-735-5243)。また、山下のTwitter (@NITyamakei)にて、本学の就職支援に関しての呟きを発信しておりますので、ご覧になり、情報共有していただければ幸いです。

本学では学生の就職支援のKeyWordとして、①インターシップの充実、②採用の皆さんに選抜していただく推薦シス

テム、③多彩な業界研究会の企画運営、④年三回の企業研究セミナーの開催、を上げております。特に②の推薦システムはリクルートなどの情報企業に踊らされていた学生たちの就活を、大学と企業側に戻し、迅速でミスマッチのないものに戻そうとするものです。どうぞご活用ください。また多彩な業界研究会としては、特に本学科に特化したものとして昨年に続き者数を大幅に増やした(31社)「化学のやれる企業研究セミナー」と特にうちの学生たちが気にしている「医・薬関連業界研究会」を開催しました。折角化学を勉強してきた彼達が、化学を生業として社会に出るための手助けをしています。是非我と思わぬ企業の皆様はご参画いただけますと幸いです。

この様に本学キャリアサポートオフィスは学生達の就活支援も元より、卒業生の皆様の企業様における採用活動のご支援も承っております。どうぞご最良にお願いいたします。

## ◇◇◇ 東京支部だより ◇◇◇

東京支部長 鈴木 満雄 (D45)

緑会東京支部は、従来同様名工会東京支部と連携を取りながら活動を行ってきました。

春と秋の2回開催しました定期幹事会は、各学年幹事の皆さんに集まって頂き、名工会東京支部及び緑会本部の活動報告などを行っています。特に緑会本部と密な関係を築くため名古屋で開催される常任幹事会に必ず役員が参加しています。多々情報も得られ、偶々関西支部の西川支部長からは、昨年千葉県に就職した卒業生（H29卒）を紹介して頂き、早速連絡を取って学年幹事になって頂きました。平成年代の若い学年幹事を充実させようと活動している折り、嬉しい限りです。今後も引く続き努力して行こうと思っています。

名工会東京支部におきましても緑会幹事は、活発に活動しています。総会準備委員会及びごきそサロン、エクスカッション、ゴルフ会等にも積極的に参加しています。

恒例の名工会東京支部総会ですが、昨年11月11日（土）に中野サンプラザで開催されました。昨年同様の150名ほどの方々が出席しました。緑会はこの支部総会を「緑会東京支部秋の集い」と位置付けており、例年通り単科会の中では最多の参加者でした。懇親会では、今回初めて滝義宏様（D39卒）のハーモニカ演奏が披露され、懇親会に花を添えて頂きました。

今年も、緑会発展のために努力していく所存ですので、皆様のご指導並びにご協力をお願い致します。

最後になりましたが、昨年10月、現役幹事の堀定次様（D45卒）が亡くなりました。積極的に活動されていたので残念でなりません。心からご冥福をお祈りいたします。

## ◇◇◇ 近畿支部だより ◇◇◇

近畿支部長 西川 嘉一 (G50)

緑会近畿支部の活動報告をいたします。

支部総会を昨年7月8日（土）に、京橋のアサヒパノラマレストランで、名古屋より山下教授、緑会幹事長、緑会副幹事長、さらに2名の大阪支部役員にご出席いただき総勢26名にて開催しました。内7名が平成卒のメンバーでした。

さらに若手の方々が、参加できる総会を企画していきたいと考えています。

当日、本学就職担当の山下教授より、「こんななってます名古屋工業大学」と題して、現在の就職活動を解説いた

しました。我々の時代とは、全くの様変わりと感じました。今年度、皆様との連絡網を全面的に見直しますので、ぜひともご協力下さい。

また、支部総会を毎年行うことになり、現在計画中です。皆様奮ってご出席いただきますようお願いいたします。

各種の行事を、名古屋工業会大阪支部のホームページに掲載しておりますので、ぜひともお気に入りの行事があればご参加いただき見聞を広めて下さい。

### 教員の異動 (2017. 4以降)

退職	2018年3月31日	多賀圭次郎	教授
退職	2018年3月31日	奥 淳一	准教授
転任	2018年3月31日	井上 圭一	准教授 (東京大学物性研究所准教授)
昇任	2018年4月1日	大北 雅一	教授
昇任	2018年4月1日	中村 修一	教授

## 平成29年度卒業生就職先一覧

### ●博士後期課程●

河合石灰工業㈱、川澄化学工業㈱、  
㈱SCREENセミコンダクターソリューションズ、DIC㈱、  
デンカ㈱

### ●博士前期課程●

アイカ工業㈱、アイシン化工㈱、朝日インテック㈱、アスモ㈱、  
㈱アドマテックス、アピ㈱、イイダ産業㈱、出光興産㈱、  
㈱イノアックコーポレーション、エスケー化研㈱、NTN㈱、  
岐阜車体工業㈱、京セラ㈱、キリン㈱、KHネオケム㈱、  
㈱小糸製作所、小島プレス工業㈱、コスモ石油㈱、小林製薬㈱、  
CKD㈱、JSR㈱、JFEケミカル㈱、㈱シマノ、新日鐵住金㈱、  
㈱SCREENセミコンダクターソリューションズ、住友化学㈱、  
住友電装㈱、住友理工㈱、㈱大同分析リサーチ、太陽化学㈱、  
高砂電気工業㈱、DIC㈱、DMG森精機㈱、㈱デンソー、  
東亜合成㈱、㈱東ソー、東邦ガス㈱、豊田合成㈱、  
トヨタ自動車㈱、トヨタ車体㈱、トヨタ紡織㈱、

名古屋電機工業㈱、日産化学工業㈱、日清紡メカトロニクス㈱、  
日東工業㈱、日東電工㈱、日本ガイシ㈱、パナソニック㈱、  
パナソニックエコシステムズ㈱、林テレンプ㈱、㈱パロマ、  
阪和興業㈱、日立化成㈱、ファイザー製薬㈱、フタバ産業㈱、  
ブラザー工業㈱、ホーユー㈱、三井化学㈱、㈱村田製作所、  
ヤマハ発動機㈱、雪印メグミルク㈱、吉野石膏㈱、  
㈱リンクイベントプロデュース、リンナイ㈱

### ●第一部●

アステラス製薬㈱、アピ㈱、イイダ産業㈱、イビデン㈱、  
㈱資生堂、新菱冷熱工業㈱、住友ケミカルエンジニアリング㈱、  
住友電装㈱、ゼネラルパッカー㈱、大正富山医薬品㈱、  
高砂電気工業㈱、中部電力㈱、日本ガイシ㈱、㈱パロマ、  
㈱三菱東京UFJ銀行、㈱ロンビック

### ●第二部●

㈱ISOWA、㈱榎屋、日本ソセー工業㈱、㈱パロマ

## 平成30年度 緑会総会のご案内

緑会総会・講演会を下記のように開催いたします。  
同窓生をお誘い合わせの上、ぜひともご参加いただければ幸いです。

記

日時 平成30年6月9日(土)14時より  
場所 名古屋工業大学23号館1階2312教室

- 総会
- 大学近況報告
- 叙位叙勲等表彰者に記念品贈呈
- 講演

題目 「この道一筋50年 「めっき」を天職として」

講師 伊藤 豪 氏 (D41) 太陽電化工業株式会社 会長  
長年名古屋市瑞穂区で電気めっき業をされる傍ら、愛知県鍍金工業組合理事長、  
全国鍍金工業組合連合会会長、などを歴任されました。この度、多年にわたる  
電気めっき業界、団体への貢献により旭日双光章の授与に至りました。

- 懇親会 生協1F大食堂 16:30 - 18:00 【参加費：無料】

ご参加いただける同窓生の皆様におかれましては、5月25日(金)までに、下記の事務局宛、  
E-mailまたはハガキにてご連絡いただければ幸いです。

連絡先 名古屋工業大学 緑会事務局 宛  
E-mail : [midori@ach.nitech.ac.jp](mailto:midori@ach.nitech.ac.jp)  
住所 : 〒466-8555 名古屋市昭和区御器所町

## 名工大、緑会、工業会ホームページの紹介

最新の情報をホームページに掲載しております。

名工大HP : <http://www.nitech.ac.jp/>  
緑会HP : <http://www.ach.nitech.ac.jp/~midori/>  
名古屋工業会HP : <http://www.nagoya-kogyokai.jp/>

住所変更などの連絡は以下にお願いします。

E-mail : [renkei@adm.nitech.ac.jp](mailto:renkei@adm.nitech.ac.jp)  
〒466-8555 名古屋市昭和区御器所町 卒業生連携室

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆ トピックス ☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

前緑会会長（平成24年度～27年度）の伊藤豪氏（D41）が平成29年春の旭日双光章受章の栄に浴されました。

伊藤豪氏は1966年3月名古屋工業大学工業化学科卒、同年12月に太陽電化工業株式会社に入社され、96年に社長に就任されています。名古屋工業会や緑会活動にも多大な貢献をされており、緑会では会長などを歴任され、現在顧問をされており。

伊藤氏は長年、本業の名古屋市瑞穂区で電気めっき業をされる傍ら、公職の愛知県鍍金工業組合理事長、全国鍍金工業組合連合会会長などを歴任され業界振興にも貢献されました。氏の在任中にはリーマンショックがあり激動の時期に当たりますが、それを乗り切ってこられました。すでに平成20年には業務精励、電気鍍金業で黄綬褒章を授与されておられますが、この度、多年にわたる電気めっき業界、団体への貢献により旭日双光章の授与に至りました。

現職  
太陽電化工業株式会社 会長  
有限会社サンルミナス 代表取締役  
愛知県鍍金工業組合 顧問理事  
全国鍍金工業組合連合会 顧問理事



※本人の一言※

昨年春の叙勲におきまして、中小企業進興功労により因らずも旭日双光章受章の栄に浴しました。この様な章を頂けましたのも、皆さまの支えがあったからこそと深く感謝しています。今後ともご指導、ご鞭撻のほど、宜しくお願い申し上げます。



平成29年9月16日 受章祝賀会にて



同期会を開催しました



【G50年3月卒業生同期会】

平成29年10月28日（土）、名古屋工業大学第3回ホームカミングデーに合わせ、42年ぶりにG50の同期会を開催しました。参加者は写真の10名で、再会時は名前と顔が一致せず、戸惑いもありましたが、時間が経つにつれ学生時代のことが蘇ってきました。

今後は、定期に開催したく参加希望の方は卒業生連携室までご連絡ください。（中野）

【卒業生連携室の連絡先】

- ・名古屋工業大学・卒業生連携室
- ・電話：052-735-7563
- ・<https://alum.nitech.ac.jp/>

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆ トピックス ☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

田野瀬良太郎氏 (D45) が平成 29 年春の旭日重光章受章の栄に浴されました。

田野瀬良太郎氏は 1970 年 3 月名古屋工業大学工業化学科卒、1973 年市議会議員初当選され、市議会議員を 2 期務められた後、県議会議員を 2 期、衆議院議員を 6 期務められ、衆議院議員時代には自治政務次官、財務副大臣を歴任されました。この度、長年、国政の発展に貢献されてこられたことが評価され、旭日重光章の授与に至りました。

田野瀬氏は 奈良県議会議員として文教委員を務められた当時、教育行政の現状を調査する中で、毎年奈良県から大阪府下の私立高校へ進学する生徒の数が多く状況を憂い、1986 年に進学を目指す男女共学の学校法人西大和学園高等学校を奈良県河合町に設立されました。名古屋工業大学在学中には、アルバイトをしながら一年間で 33 カ国を歴訪するなど、その実行力と前向きなプラス思考の精神は、2014 年開学の大和大学で学長をお務めの現在でも貫かれています。

現職  
学校法人西大和学園 会長  
大和大学 学長  
西大和学園カリフォルニア校 理事長  
社会福祉法人愛誠会なかよし保育園 会長



平成 29 年 7 月 27 日 受章祝賀会兼クラス会にて  
(田野瀬良太郎氏：後列右から 2 人目)

※本人の一言※

今年 75 才になる私に、家内が時々「この辺にしたら」と言います。しかし、戦後幼少の頃の貧しかった生活で培われたハングリー精神が残っているのでしょうか。なかなか現状に満足できません。4 年前に開学した大和大学の学長として、東の早慶、西の大和大学と言われるよう粉骨碎身の毎日です。



同期会を開催しました



【DG52 年 3 月卒業生同期会】

平成 29 年 10 月 28 日 (土)、名工大第 3 回ホームカミングデーに合わせ、40 年ぶりに DG52 のみなさんに呼びかけ、同窓会を開催しました。DG の 52 年卒業生は約 120 名ですが、連絡の取れたメンバー約 30 名のうち 20 名が参加しました。40 年ぶりに再会したメンバーも多く、頭頂部の様子は随分変わり果てていましたが、顔を見ると一気に 40 年前のことが思い出されました。これからもホームカミングデーに合わせて集いたいと思っています。この会報をご覧になった方は連絡先等を是非卒業生連携室までご連絡願います。(黒木)

【卒業生連携室の連絡先】

- ・名古屋工業大学・卒業生連携室
- ・電話：052-735-7563 <https://alum.nitech.ac.jp/>